東京民医連 高校生・予備校生向け医療講座『医師と高校生がつくるCase Conference』開催しました。

高校生と医師が一緒に考えるケースカンファレンス
2026年10月12日（月・祝）に東京民医連で高校生向け医療講座が開催されました。今回の学習会では、患者さんの事例をもとに、病気だけでなく、その人の生活環境や経済状況などにも目を向け、どのような支援ができるのかを考えました。健康は、生活環境や社会とのつながりなど、さまざまなことに影響されています。医師が診察するだけでは解決できない問題もあり、多職種で協力して患者さんを支えることの大切さを学びました。参加した高校生も自分の意見を発表しながら、医療について考える機会となりました。

鳥居先生からのメッセージ
医療では、病気だけでなく、患者さんの生活や困りごとを知ることも大切です。今回の学習会が、医療の奥深さや患者さんを支えることについて考えるきっかけになればうれしいです。



交流会では医学生と高校生が受験のアドバイスや疑問、医学部生活について話をして盛り上がりました。







東京民医連

講師：鳥居 龍医師
国際医療福祉大学卒業
王子生協病院初期研修医



参加した高校生の声

① 医療について新しい視点を学べた！
医師の講演やグループディスカッションを通して、健康を支えるために医療が果たす役割について学びました。ほかの高校生や医師、医学生の意見を聞くことで、さまざまな視点から考えることの大切さを知ることができました！（高校3年生）

② 地域医療についてもっと知りたい！
講演やグループディスカッションを通して、日本の医療の現状や地域医療について理解を深めることができました。医師や医学生との交流も刺激になり、医療への興味がさらに広がりました。今後は地域医療の活動にも参加してみたいです！（高校2年生）

③ 交流を通して新しい発見があった！
グループディスカッションでは、ほかの人の意見を聞くことで、自分にはなかった考え方に触れることができました。医師や医学生との交流も楽しく、医療について考えるよい機会になりました。受験に向けても刺激をもらえました！（高校2年生）

2026年12月28日（月）に医学生と交流会を予定しています。公式LINEを登録してお待ちください！

代々木病院・東葛病院医学生室 公式LINEアカウント

医学部とは他の進路に変更した今後、お知らせや郵送物がいらない方はこちら(Google form)からご連絡ください。



お問合せ先：代々木病院医学生室　遠藤
電話　03-3404-7680　mail　yo_igakusei@tokyo-kinikai.com